参考様式第５－２号

地域計画

策定年月日	令和　7年　3月18日
更新年月日	令和　　年　　月　　日 （　　）
目標年度	令和14年度
市町村名 （市町村コード）	与謝野町 （264652）
地域名 （地域内農業集落名）	奥滝・滝・金屋 （　滝区・金屋区　）

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1　地域における農業の将来の在り方

（1）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	105.1 ha
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	105.1 ha
②　田の面積	99.7 ha
③　畑の面積（果樹、茶等を含む）	5.4 ha
④　区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	13 ha
⑤　区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	9 ha
（参考）区域内における　　才以上の農業者の農地面積の合計	13.2 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	5 ha
（備考）	

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
　2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
　3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
　4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
　5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
　6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

（2）　地域農業の現状及び課題

与謝地域は、与謝野町南部に位置し与謝野町で最も過疎・高齢化が進む旧与謝村地域である。地域の一部では、昭和45年度に第一期、昭和52年度に第二期、昭和62年度に第三期、平成7年度に第四期、平成12年度に第五期山村振興計画が加悦町で策定され、農林業の生産基盤整備、交通網の整備、社会・生活環境施設の整備、観光レクリエーション施設の整備、都市農村交流施設「リフレかやの里」や道の駅「シルクのまちかや」の整備など各種施策を町と地域の両輪で推進してきた。　平成15年度ごろまでは、人口減少はあるものの、丹後の玄関口として観光客が増加し、リフレかやの里や道の駅シルクのまちかやの両施設合計売上額は、3億円となり地域に大きな経済効果をもたらしていた。しかしながら平成15年に京都縦貫道の天橋立宮津ICが開通すると、観光バス等のルートが変わったことで観光客が激減し、平成19年度には、「リフレかやの里」運営していた㈱リフレッシュ丹後（第三セクター会社）が解散。また、平成28年度には道の駅「シルクのまちかや」を運営していた㈱丹後フロンティア（第3セクター）が解散するなど第3セクターの運営は終了することになった。　その後、リフレかやの里については、平成21年度から社会福祉法人よさのうみ福祉会が農産加工品を強化したうえで事業を引継ぎ約10年間事業を実施したが、高宇に転換できず、令和5年3月末で与謝野町との契約が満了し、レストラン　風呂のある本館は一時閉鎖中である。一方、農産加工所についてはよさのうみ福祉会が活用している。　道の駅「シルクのまちかや」は、平成29年度に滝・金屋農業振興会が「よさの野菜の駅」として農産物直売所部門のみで再開し、平成30年6月からは、与謝野町観光協会に一部業務を委託する形で運携した運営を行い令和5年3月末まで運営を継続した。令和5年4月からは京都北都ブランドマーケティング株式会社に事業を引き継ぐ形で事業の運営が行われている。
　与謝地域を取り巻く環境は厳しく、過疎化・高齢化の一途をたどっており、地域内の個人商店はほとんどなく、地域内の唯一の小学校と地域の観光資源であったSL広場が令和2年3月に閉じるなど厳しい状況が続いている。人口ビジョンでは、今後急激な人口減少を迎えることになっていることから、地域のコミュニティーや農地を維持するために新しい取り組みの必要に迫られている。
（人口推移）
地域内の人口は、昭和55年には 2，187名の人口があったが、平成30年には1，443名になり（高齢化率38%）、令和2年3月に地域内の唯一小学校が閉校した。平成28年に京都府の移住促進特別地域に認定され、移住の支援を行うなど人・人交流や物流交流での地域の活性化の推進が行われているものの、それ以上に人口減少が進むと予想されており、厳しい状況が続く見込みである。
（生活環境）
昭和45年度に第一期、昭和52年度に第二期、昭和62年度に第三期、平成7年度に第四期、平成12年度に第五期山村振興計画が策定され、農林業の生産基盤整備、交通網の整備、公民館等の教育施設の整備、上下水道等の社会・生活環境施設の整備、観光レクリエーション施設の整備、都市農村交流施設「リフレかやの里」や道の駅「シルクのまちかや」整備されるなど一定の生活環境整備は完了している。
（農林水産業）
地域には、農地所有適格化法人（農業法人）が2社 認定農業者が4名、認定新規就農者1名が中心となり、丹後産コシヒカリの生産を始めパイプハウスによるトマトキュウリなどの果菜類や九条ネギを中心とした栽培にて農業振興を図っている。農業者の6次産業化については、リフレかやの里の農産加工所や(有)誠武園の乾燥野菜が整備され、工場にて農産加工品の製造による取り組みが強化されつつある。
農海全体としては、滝・金屋農業振興会は10年前から2地区の連携を進め、多面的機能支払制度の取り組みについては府下最大の面積を取り組みである。なお、多面的機能支払交付金や中山間直接支払交付金の活用では、農道舗装を進め、ほとんどの農道で舗装が完了し維持管理の軽減に繋がった。
（地場産業）
かつては、丹後ちりめんの産地としての機業が地域経済を支えていたが、丹後全体のちりめんの生産量は、昭和40年代の2%まで減少するなど機業を営んでいる方は激減している。現在では、多くの方がサラリーマンとなり、与謝野町内、近隣の京丹後市や福知山市内などの企業へ通勤している。
（その他の取り組み）
平成30年度からは、与謝野町観光協会と「よさの野菜の駅」の共同運営をした経過もあり、農業と観光を連携した農観連携の取り組みを進めている。令和2年度からは集客のコンテンツとしてホップの植栽から収穫までの農業体験ができるホップレンジャーを中心とした農観連携の取り組みを進めている。
　また、農地保全のために馬を活用した組放的管理の試験運用を進めて耕作放棄地防止の抑制を図る。なお、馬を活用することで馬に興味を持つ方も多いことが判明したため、馬の管理を切り口にした関係人口の構築も進める。
農業者の状況
平成22年度中山間直接支払制度協定参加者農業者 82名の平均年齢：65歳
平成27年度中山間直接支払制度協定参加者農業者 91名の平均年齢：66歳
令和 2年度中山間直接支払制度協定参加者農業者 93名の平均年齢：67歳

農地の集積状況（中山間直接支払交付金より）
農家1戸あたりの経営面積
平成17年度 8，820㎡
平成22年度 11，115㎡
平成27年度 12，198㎡
令和 2年度 12，498㎡

農地所有適格化法人への集積
平成17年度 2社 301，542㎡（集積率：32．6%）
平成22年度 2社 382，951㎡（集積率：41．5%）
平成27年度 2社 453，576㎡（集積率：48．9%）
令和 2年度 2社 475，904㎡（集積率：50．8%）

認定農業者への集積
平成17年度 4名 322，954㎡（集積率：34．9%）
平成22年度 4名 413，762㎡（集積率：44．9%）
平成27年度 5名 506，480㎡（集積率：54．6%）
令和 2年度 6名 554，793㎡（集積率：59．2%）

① 現状と課題
（人口）
現在の旧与謝村の人口は、2020年が1350名であり、30年後の2050年は900名になると予想されている。うち、生産労働人口については、2020年が約700名であるが、2050年は約400名となる見込であり急激な労働力不足に陥る可能性がある。安定して定住できる仕組みを構築し子供が増える取り組みを進める必要がある。
（稼ぐ力）
安心・安全で質の高い農産物の生産はできているが、機械化による省力で生産できる農産物は、丹後産コシヒカリを中心とした水稲以外はない。多様な商品が求められているものの、大量な農産物を安定して出荷する体制も構築する必要がある。また、九条ネギなど京都ブランドは活用できるものの、京阪神から地理的に遠いこともあり、都市部ほど付加価値を高めることができていない。農産加工品は、商品数が増えてはいるものの、市場から高い信頼を得るほどの商品は少ないことから、継続し宣伝をするとともに安定供給のための商品づくりを展開する必要がある。
（人づくり）
京阪神などから農地所有適格化法人への就職で新規就農者を受け入れてきたが、近年は受け入れが鈍化している状況である。移住希望者が現れた時にすぐに対応できるように空き家の情報収集などが求められている。また、地域の担い手づくりとして、若い人が輝ける時代に応じた後継者育成をきっちりしていく必要がある。
（地域づくり）
地域内には、千年棒などの観光名所や交流施設があることから既存の施設を核として町内外の人を集める必要ある。また、ホップ栽培については、収穫体験などにおいて多く人を集めることができる作物であることがわかってきた。先ずは地域に足を運んでもらうきっかけになると思えるので、農業と観光を連携させて外部から地域の魅力を発信してもらう地域づくりを展開していく必要がある。
（その他）
多様なニーズに応える必要があるものの、マンパワーなど地域資源は限られていることから、選択と集中の取り組みを進めて資源を集中する必要ある。

（3） 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

地域の将来像（地域計画策定の目的）
与謝野町の南部に位置する滝・金屋地区は、与謝野町で最も過疎・高齢化が進む旧与謝村地域にある2集落である。
旧与謝村では、昭和50年代には2，000人を超える人口があったが、現在では1，400名を切るなど40年間で3割減少し、今後も減少する見込みである。少子高齢化も進み、その結果として令和2年3月末に地域内の唯一の小学校が閉校するなど過疎高齢化が見える形となって現れてきた。
※い地域内には、農業法人が2社と農業者約100名が優良農地100haを守っていることに加えて与謝野町（旧加悦町）が整備した都市農業施設である「道の駅 シルクのまちかや」と「リフレかやの里」があるなど都市農村交流施設を核とした農業振興は引き続き展開できる環境である。
人口減少など今後ますます厳しい状況が続く中、地域を守るためには選択と集中を明確化した計画が必要であることから、『小なくなる人口で農地保全と農業振興を図る』『魅力ある農村づくりを進める』は2つの目的で農業活性化戦略を策定することとした。
2つの目的を達成するために、地域内の人と地区内の核となる施設「道の駅 シルクのまちかや」「リフレかやの里」を結び付け、ひと・しごと・まち（地域）の総動員を図る。併せて、与謝地域ならではの『農訪・観訪・福訪・食』をコンセプトに魅力ある豊かさを追求する地域づくりを展開し、国内だけでなく、海外の観光客を誘致することで地域の魅力を再発見し、交流から移住へつなぎ豊かさを感じる農村づくりを展開する。

農業用施設の管理・農地集積の取り組み
事業主体：滝・金屋農業振興会、農業者
農地の管理について、高齢化による離農が進んでいることから農地中間管理事業の取り組みを引き続き展開し担い手への農地の集積を進める。農業者が減少したことにより、水路管理で労力が不足している水路が一部出てきている。時期の分散化、農業者以外の方の協力を仰ぐこと、社会福祉法人との連携などにより労力を補う。
また、生産性の低い農地や水路の法面の管理については、トラクターにモア付けて草刈を実施する取り組みやラジコン草刈機の導入を図るなど高齢化による労働力不足を補う取り組みを進める。併せて、スマート農業を展開するため地域全体にネットワーク網を張り巡らし、井堰管理や水管理の省力化などを進める。

・地域計画に基づいた農業用施設の管理や農地集積の取り組みの推進
・GIS、K－SAS、LINEを活用した情報発信による農地情報の可視化
・ラジコン草刈機の導入による省力化
・スマート農業の展開による省力化
・水路管理、農地管理、農道管理、獣害対策

売れる農産物の生産の取り組み
事業主体：農業者
農産物生産：与謝野町の下流には日本三景の天橋立があり、その内海である阿蘇海へは、与謝野町を縦断する二級河川野田川が流れ、天橋立の環境に大いに影響を与えている。環境に配慮した取り組みを農業でも展開するため、浅水代かきの実施や与謝野町有機質肥料「京の豆っこ」を使用とできるだけ農薬を使わない自然循環農業の推進による環境に配慮した取り組みを進める。一方未の需要減少が一層進むことから、水稲以外の作物への転換を図る。特に初期投資が比較的少なくて済む、露地栽培や果樹栽培へ畑地転換を進める。
水稲：丹後コシヒカリ（京の豆っこ米）、多用途米
パイプハウスを活用した農産物生産：トマト、キュウリ等の果菜類 ネギ、みず菜・春菊等の葉菜類、菌床シイタケなど
露地野菜：海老芋、ミディートマトのソバージュ栽培、ポップの栽培など
果樹栽培：柿、栗、ナツメ、イチジクなど

・GAP取得の取り組み
事業主体：農業者
内容：消費者の食の安全・安心への関心はますます高まっていることから、GAPの取得の推進を図り農業における優れた取組みを見える化し、高価格で売れる農産物の産地づくりを進める。
水稲：丹後産コシヒカリ（京の豆っこ米）
パイプハウスを活用した農産物生産：トマト、キュウリ等の果菜類 ネギ、みず菜・春菊等の葉菜類、菌床シイタケなどの林産物
露地野菜：海老芋、ミディートマト、ポップ栽培など

・地産地消の取り組み
事業主体：滝・金屋農業振興会、与謝野町観光協会、よさのうみ福祉会、ちんざん、農業者等
施設：リフレかやの里、よさの野菜の駅、ちんざん、民間レストラン
内容：各施設での農産物の直売に加えて、レストランでの活用など地産地消と進める。秋には、農業と消費者をつなぐ秋の大感謝祭を開催し、農業への理解者の確保を図る。また、市民農園を開設するなどして農業への入口を設ける。

・農産加工所の整備の取り組み
事業主体：農業者、よさのうみ福祉会
内容：農業者による6次産業化を促進するために、リフレかやの里の農産加工所等へ農産加工用の機器導入を図り、地域内の農産加工所を活用した取り組みができる体制を構築する。また、農業者による旧与謝保育園などの公共施設を活用した農産加工施設の支援を検討する。農産加工機器、醸造施設建築一式

・農産加工品の製造の取り組み
事業主体：よさのうみ福祉会、農業者
内容：与謝野町産こだわったオリジナル商品の開発支援を進める。漬物、味噌、草餅、海老芋コロッケ、焼肉のたれ、弁当、パン、乾燥野菜、クラフトビールなど

・農産加工品のブランド化の取り組み
事業主体：滝・金屋農業振興会、よさのうみ福祉会、農業者など
内容：地域の統一意匠や統一容器の開発及びブランド化を図り、展示会への出展や与謝野農園ホームページなどに掲載し情報発信を行う。また、ふるさと納税に対応できるパッケージ商品の開発も進める。

・農観連携の取り組み
事業主体：与謝野町観光協会 滝・金屋農業振興会 京都与謝野ホップ生産者組合
内容：よさの野菜の駅を中心に農業・畜産と観光客をつなぎ、与謝野のファンの確保を図る。
ホップレンジャー、収穫体験、ホースセラピー

・農福連携の取り組み
事業主体：よさのうみ福祉会　滝金屋農業振興会
内容：よさのうみ福祉会では、農地中間管理事業を通して農地借用し農業を経営している。農業経営だけでなく、地域の水路掃除や農産物の収穫業務を請負うなど地域の新たな担い手として地域内での認知が広がってきている。耕作権が持てるように社会福祉法人では、子会社を検討中である。

・人づくりの取り組み（多様な経営体の確保・育成）
事業主体：滝・金屋農業振興会 農地所有適格法人
内容：農業後継者の育成を図るために、就農希望には空き家の紹介や農地中間管理事業を通した農地の斡旋を行う。併せて、与謝野町役場及び丹後農業改良普及センターと連携し補助金の活用支援や技術研修の実施などにより後継者育成を図る。なお、農地所有適格法人では、労働局不足が深刻な状況であることから、外国人労働者の受け入れも検討する。

・多様なニーズの受け入れの取り組み
事業主体：滝金屋農業振興会
内容：一極集中が進む首都圏であるが、地方へ活躍を目指す田園回帰もみられる。特に新型コロナウイルス感染症により、数十年ぶりに東京都の人口が減少となるなど脱一極集中の動きが大きくなるなど農村地域への関心が高まりつつあることから滝・金屋地域の関係のある方や取り組みに協議がある方を受け入れる取り組みを引き続き進める。なお、多様な地域活動を展開するために拠点を整備する。具体的には、空き家を取得し、必要な許認可を得て事業を展開する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（1）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地の管理について、高齢化による離農が進んでいることから農地中間管理事業の取り組みを引き続き展開し担い手への農地の集積を進める。農業者が減少したことにより、水路管理で労力が不足している水路が一部出てきている。農業者以外の方の協力を仰ぐことや社会福祉法人の利用者を活用するなどの取り組みで労力を補う。 併せて、農地や水路の法面の管理については、トラクターにモア付けて草刈を実施する取り組みやラジコン草刈機の導入を図るなど高齢化による労働力不足を補う取り組みを進める。 ・地域計画に基づいた農業用施設の管理や農地集積の取り組みの推進 ・GIS及びK－SASによる農地情報の可視化 ・水路管理、農地管理、農道管理、獣害対策			
（2）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	59　　%	将来の目標とする集積率	70　　%
（3）農用地の集団化（集約化）に関する目標			
後継者不在の農業者の農地を引き受け、農地の集積を図り耕作放棄地が発生しない取組を推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

（1）農用地の集積、集団化の取組
滝金屋農業振興会が主体となり、農地中間管理事業の推進を図る。 未契約農地の中間管理機構へ推進を図るとともに、利用者の農地を耕作希望者を繋げて集積の推進と耕作放棄地発生防止を進める。
（2）農地中間管理機構の活用方法
平成27年度から開始した農地中間管理事業が、令和7年度に10年が経過し、契約の更新時となる。農地中間管理事業が引き続き展開できるように土地所有者の意向を反映した推進を図る。
（3）基盤整備事業への取組
多面的機能支払及び中山間直接支払を活用して、必要な水路　農道整備を進める。なお、比較的法面勾配がない農地ついては、再圃場整備事業の検討進める。

（4）多様な経営体の確保・育成の取組
農業後継者の育成を図るために、就農希望には空き家の紹介や農地中間管理事業を通した農地の斡旋を行う。併せて、与謝野町役場及び丹後農業改良普及センターと連携し補助金の活用支援や技術研修の実施などにより後継者育成を図る。なお、農地所有適格法人では、労働局不足が深刻な状況であることから、外国人労働者の受け入れも検討する
（5）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農地法面などの草刈が生産性向上の妨げと高齢農家への重労働になっていることから、草刈を請負事業を立ち上げを検討し、経営と草刈が分けれる仕組みを検討する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☑	①鳥獣被害防止対策	☑	②有機・減農薬・減肥料	☑	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☑	⑥燃料・資源作物等	☑	⑦保全・管理等	☑	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☑	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

活動資金計画
・多面的機能支払交付金の活用
・中山間直接支払交付金の活用
・農地集積協力金の活用
・その他国・府・町の補助事業の活用

①鳥獣防止対策：地域による鳥獣被害対策の集落点検マップ（侵入防止柵）を活用した柵の管理を行う。併せて、滝猟友会に獣の捕獲奨励を行い捕獲を推進する。併せて、柵管理の人材を募集し、地域で育成していく。
②消費者理解を得るため減農薬の取り組みを進める。併せてGAP取得のためにのさまざま行程の見える化を図る。
③スマート農業；ラジコン草刈機を活用した法面草刈を進めて省力化を図る。併せて、広域ネットワーク網の整備について検討進めて、遠隔による操作により労働力不足を補う。
⑤果樹等：米の需要減少が続くことから、水田の畑地化を図り、果樹等への転換を図る。
⑥：燃料・資源作物等：燃料高騰が続いていることから、農業用水路を活用した水力発電や太陽光パネルの発電の仕組みを検討する。また、籾殻を活用し、冬場の熱利用についても検討を進める。
⑦保全・管理等；高齢化により耕作ができない農地の発生が見込まれることから、馬等の畜産を活用した粗放的畜産による管理の仕組みを検討する。
⑧農業用施設；多面的機能支払や中山間直接支払を活用して老朽化した施設の改修を行う。
⑩その他；農機の高額化により、収穫、乾燥調整ができなくなってきていることから農地集積に加えて作業受託も担い手へ集中してきている。土地利用作物については、地域全体で複数品種栽培を実施し、収穫期の分散を行う取り組みを進める。併せて、中山間直接支払を活用した農機購入への支援を検討する。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和 14 年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			別紙のとおり			ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	78経営体		103.8 ha	0 ha		100.3 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

５　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 （氏名・名称）	作業内容	対象品目
1	（有）あっぷるふぁーむ	畔塗、耕起、播種・田植、稲刈、乾燥調整、農機整備	水稲　大豆
		苗販売	水稲　野菜苗全般
2	(有)誠武農園	畔塗、耕起、播種・田植、稲刈、乾燥調整	水稲
		苗販売	水稲
3	リフレかやの里	農産加工	野菜　果樹
4	奥滝作業場	乾燥　調整	水稲
5	滝・金屋農業振興会	水田法面等草刈	水稲他

６　目標地図（別添のとおり）

７　基盤法第22条の３（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	

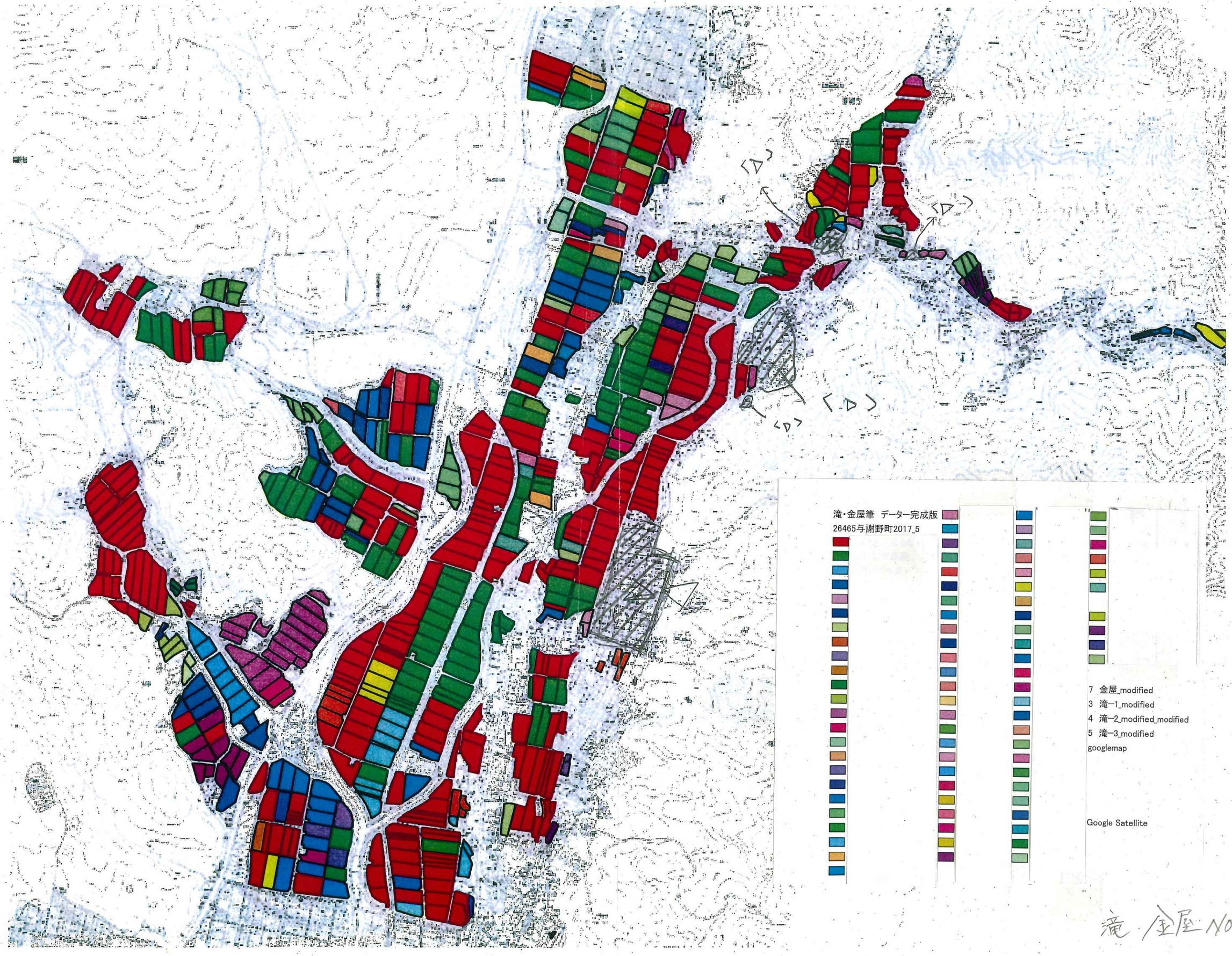
注１：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注２：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注３：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和 14 年度）				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	利用者	1	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
2	認農	2	水稲、施設	39.5 ha	ha	水稲、施設	45 ha	ha		
3	利用者	3	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
4	利用者	4	水稲	2 ha	ha	水稲	1.7 ha	ha		
5	認農	5	水稲、施設	17.7 ha	ha	水稲、施設	22 ha	ha		
6	利用者	6	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		
7	認農	7	水稲、施設	0.6 ha	ha	水稲、施設	0.6 ha	ha		
8	利用者	8	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
9	利用者	9	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
10	利用者	10	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
11	利用者	11	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
12	利用者	12	水稲	2.2 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
13	利用者	13	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
14	利用者	14	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		
15	利用者	15	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
16	利用者	16	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
17	利用者	17	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha		
18	利用者	18	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
19	利用者	19	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
20	利用者	20	水稲、施設	6.3 ha	ha	水稲、施設	2.9 ha	ha		
21	利用者	21	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
22	利用者	22	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha		
23	利用者	23	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
24	利用者	24	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
25	利用者	25	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha		
26	利用者	26	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
27	利用者	27	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		
28	利用者	28	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha		
29	利用者	29	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
30	利用者	30	水稲	1.5 ha	ha	水稲	1.5 ha	ha		
31	利用者	31	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
32	利用者	32	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha		
33	利用者	33	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
34	利用者	34	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha		
35	利用者	35	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha		
36	利用者	36	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha		
37	利用者	37	水稲	3 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
38	利用者	38	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
39	利用者	39	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha		
40	利用者	40	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		
41	利用者	41	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
42	利用者	42	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
43	利用者	43	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha		
44	利用者	44	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
45	利用者	45	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
46	利用者	46	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
47	利用者	47	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
48	利用者	48	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		
49	利用者	49	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
50	利用者	50	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
51	利用者	51	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
52	利用者	52	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha		
53	利用者	53	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha		
54	利用者	54	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
55	利用者	55	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
56	利用者	56	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		
57	利用者	57	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
58	認農	58	水稲、露地	1.7 ha	ha	水稲、露地	1.7 ha	ha		
59	利用者	59	露地	0.1 ha	ha	露地	0.1 ha	ha		
60	利用者	60	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		
61	認農	61	水稲、施設	1.2 ha	ha	水稲、施設	1.2 ha	ha		
62	認就	62	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha		
63	利用者	63	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
64	利用者	64	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha		
65	利用者	65	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha		

66	利用者	66	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
67	利用者	67	水稲	2.3 ha	ha	水稲	2.3 ha	ha		
68	利用者	68	水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.2 ha	ha		
69	利用者	69	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
70	利用者	70	水稲、露地	3.5 ha	ha	水稲、露地	3.5 ha	ha		
71	利用者	71	水稲、露地	0.5 ha	ha	水稲、露地	0.5 ha	ha		
72	利用者	72	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0 ha	ha		
73	利用者	73	露地	0.3 ha	ha	露地	0.3 ha	ha		
74	利用者	74	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha		
75	利用者	75	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
76	利用者	76	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
77	利用者	77	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
78	利用者	78	露地	0 ha	ha	露地	0.2 ha	ha		
79				ha	ha		ha	ha		
80				ha	ha		ha	ha		
81				ha	ha		ha	ha		
82				ha	ha		ha	ha		
83				ha	ha		ha	ha		
84				ha	ha		ha	ha		
85				ha	ha		ha	ha		
86				ha	ha		ha	ha		
87				ha	ha		ha	ha		
88				ha	ha		ha	ha		
89				ha	ha		ha	ha		
90				ha	ha		ha	ha		
91				ha	ha		ha	ha		
92				ha	ha		ha	ha		
93				ha	ha		ha	ha		
94				ha	ha		ha	ha		
95				ha	ha		ha	ha		
96				ha	ha		ha	ha		
97				ha	ha		ha	ha		
98				ha	ha		ha	ha		
99				ha	ha		ha	ha		
100				ha	ha		ha	ha		
101				ha	ha		ha	ha		
102				ha	ha		ha	ha		
103				ha	ha		ha	ha		
104				ha	ha		ha	ha		
105				ha	ha		ha	ha		
106				ha	ha		ha	ha		
107				ha	ha		ha	ha		
108				ha	ha		ha	ha		
109				ha	ha		ha	ha		
110				ha	ha		ha	ha		
111				ha	ha		ha	ha		
112				ha	ha		ha	ha		

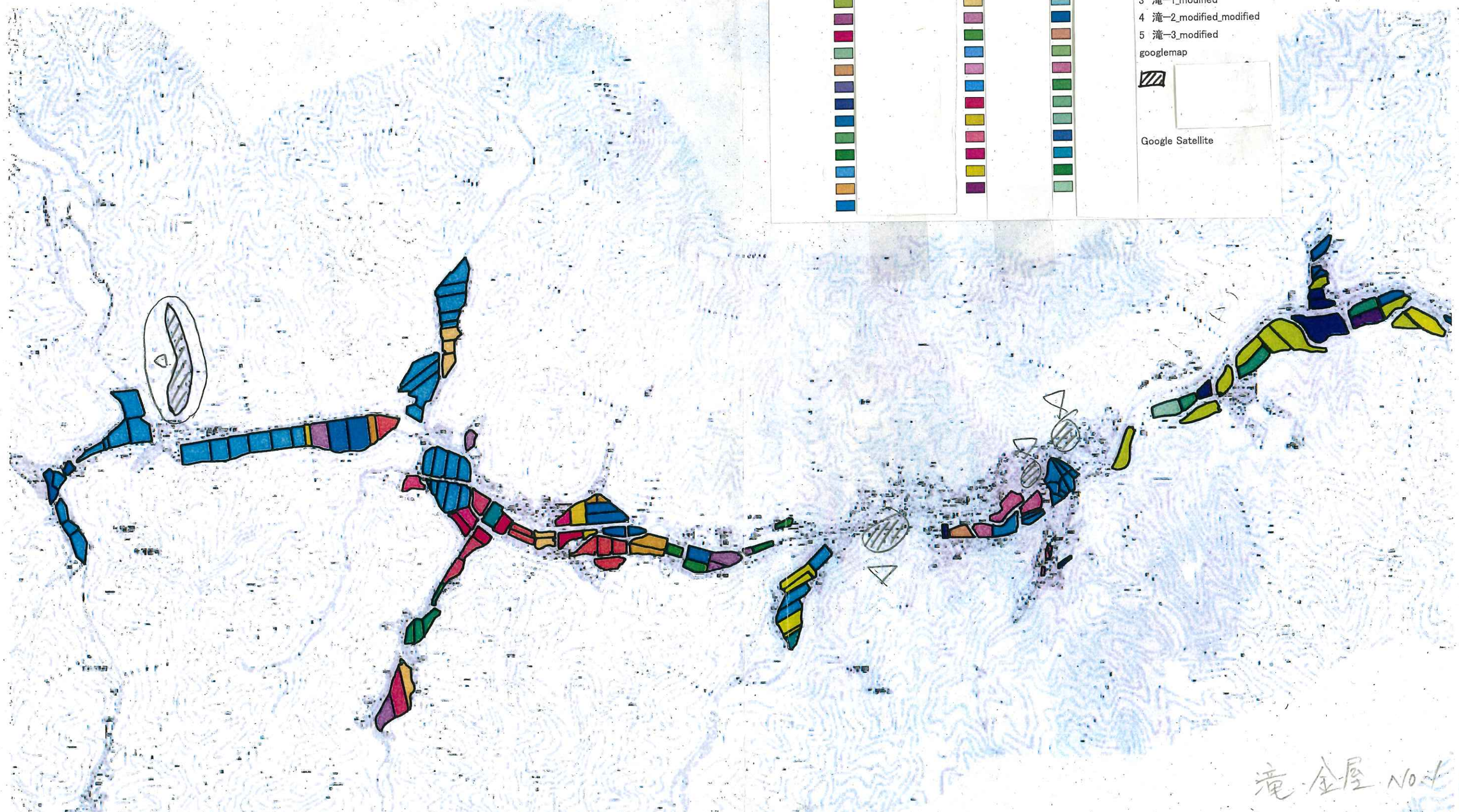

滝・金屋筆　データー完成版
26465与謝野町2017_5
7 金屋_modified
3 滝ー1_modified
4 滝ー2_modified_modified
5 滝ー3_modified
googlemap
Google Satellite

滝・金屋 NO.2

滝・金屋筆　データー完成版
26465与謝野町2017_5

7　金屋_modified
3　滝ー1_modified
4　滝ー2_modified_modified
5　滝ー3_modified
googlemap

Google Satellite



滝・金屋 No.4 ⑨